

2016年度「食と農免疫合同講義」第2回特別講義を開催

2016年7月1日（金）15:10～16:40に東北大学大学院農学研究科（雨宮キャンパス）第2講義室において、ニュージーランド・マッセー大学のDr. Carl Hayden Mesarich先生（植物病理学講師）による「食と農免疫合同講義」（第2回特別講義）が実施されました。

Carl先生には「Effector molecules and the plant immune system」というタイトルにてご講演をいただきました。講演では、病原体の放出するエフェクターとこれを認識する植物の抵抗性タンパク質の基礎的な知見についての解説から、病原体、特にトマト葉カビ病菌の放出するエフェクター分子のスクリーニングとEffectoromicsを用いた抵抗性タンパク質の探索の実際についての最新のトピックまで、詳細なお話をいただきました。多くの学部学生、院生、ポスドク、教員が参加し、質疑応答でも活発な議論がなされ、大変充実した合同講義となりました。

翌日の第2回国際シンポジウム「Current and Future Trends in Food and Agricultural Immunology」においても、Carl先生にはご講演をいただきました。

